

宮城県感染症発生動向調査情報

令和06年09月26日発行

2024.9.16 ~ 2024.9.22 - 第38週 -

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病		保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)	
		仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計
インフルエンザ/COVID-19定点	インフルエンザ	1 0.14	2 0.13	3 0.30	1 0.10		11 0.25	18 0.20	23,922
	新型コロナウイルス感染症	67 9.57	112 7.00	128 12.80	96 9.60	24 6.00	207 4.70	634 6.97	31,430
小児科定点	RSウイルス感染症	7 1.75	3 0.30	5 0.83	7 1.17	2 1.00	23 0.85	47 0.85	2,181
	咽頭結膜熱	5 1.25	4 0.40	1 0.17	2 0.33		6 0.22	18 0.33	2,110
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7 1.75	10 1.00	14 2.33	9 1.50	1 0.50	29 1.07	70 1.27	6,802
	感染性胃腸炎	4 1.00	16 1.60	2 0.33	6 1.00	1 0.50	46 1.70	75 1.36	7,929
	水痘				4 0.67		4 0.15	8 0.15	311
	手足口病	95 23.75	130 13.00	60 10.00	66 11.00	21 10.50	513 19.00	885 16.09	7,584
	伝染性紅斑					2 1.00		2 0.04	31
	突発性発しん		3 0.30	4 0.67			6 0.22	13 0.24	587
	ヘルパンギーナ	3 0.75	2 0.20	1 0.17	11 1.83	2 1.00	35 1.30	54 0.98	1,018
	流行性耳下腺炎						3 0.11	3 0.05	95
	眼科定点	急性出血性結膜炎						0 0.00	1 0.00
流行性角結膜炎							0 0.00	163 0.00	
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)						0 0.00	3 0.00	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)						0 0.00	1 0.00	
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)						0 0.00	3 0.00	
	マイコプラズマ肺炎					2 2.00	5 1.00	7 0.70	57
	無菌性髄膜炎						0 0.00	7 0.00	
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	22	2		2	1	31		
	川崎病			1			4		
	不明発疹症								

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例
 ※ 今週の新型コロナウイルス感染症による入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 46例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(確定例)

石巻管内 女性1名
 仙台管内 男性1名、女性1名(第37週)、女性3名
 結核(無症状病原体保有者)
 仙台管内 女性1名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

大崎管内 男性1名(O111)、男児[※]1名(O157)
 仙台管内 男性1名(O157)

4類感染症: レジオネラ症

石巻管内 女性1名

5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

仙台管内 男性1名(37週、*Klebsiella aerogenes*)
 梅毒
 仙台管内 男性1名(34週)、男性1名、女性1名
 破傷風
 仙台管内 女性1名

※ 男児は6歳未満

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[手足口病]

すべての管内で警報レベルを継続中です。

[伝染性紅斑]

気仙沼管内で警報レベルを継続中です。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～
 検出情報はありません。

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定	中間報告	
	第35週採取分 (8.26~9.1)	第36週採取分 (9.2~9.8)	第37週採取分 (9.9~9.15)
RSウイルス	1件	0件	1件
トクマニューモウイルス	1件	0件	0件

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

解析結果はありません。

前週までの結果は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

4. 今週のコメント

【結核】

9月24日から30日までの一週間は結核・呼吸器感染症予防週間です。結核は過去の病気と思われがちですが、全国で毎年1万人以上の新たな感染者が報告されています。

今年の県内の累計患者数は163名です。70代以上の患者が全体の約6割を占めますが、30代以下の患者も2割程度みられます。感染経路は主に気道を介した飛沫感染です。初期症状は、咳、痰、発熱などで、風邪の症状とよく似ていますが、痰の絡む咳や微熱・身体のだるさが2週間以上続いている場合は、結核の可能性が疑われます。早めに医療機関を受診しましょう。

【手足口病】

5週連続で患者報告数が増加しています。9歳以下で患者のほとんどを占めています。感染経路は飛沫感染や接触感染です。感染対策として、手洗い、タオルの共用を避ける、よく手が触れる場所やおもちゃなどの消毒、咳エチケットに心がけてください。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228

FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

